

# 第5回 國學院大學・南開大学院生フォーラム

## 東アジア文化研究国際シンポジウム

期間：2018年7月14日(土)～15日(日)

会場：國學院大學 渋谷キャンパス 会議室 02(若木タワー地下1階)(14日)・  
0502 演習室(若木タワー5階)(15日)

主催：國學院大學 大学院文学研究科  
南開大学 外国語学院東アジア文化研究センター

### 日程：7月14日(土)

#### ● 10:40～12:35 特別講演・基調講演

- ・南開大学外国語学院 院長 閻国棟 教授  
ロシアにおける漢学研究
- ・國學院大學文学部・大学院文学研究科教授 金子修一  
皇帝と元号
- ・南開大学外国語学院副教授 劉肖雲  
大学教育改革に適應する SPOC の応用展望

#### ● 13:45～14:45 基調講演

- ・南海大学外国語学院教授 王新新  
平成文学にみる文化的消費の表象
- ・國學院大學文学部・大学院文学研究科教授 井上明芳  
情から物へ—新感覚派横光利一を中心に—

#### ● 15:00～16:20 若手研究者講演・討論

(座長 南開大學外国語学院教授 劉雨珍)

- ・國學院大學兼任講師 曹咏梅  
『古事記』の中国語訳について
- ・南開大学外国語学院講師 于君  
『平家物語』における平重盛像

#### ● 16:30～17:50 院生フォーラム・第1セッション・討論

(座長 國學院大學文学部・文学研究科教授 石本道明)

- ・國學院大學大学院文学研究科博士課程前期 河野貴彦  
『詩經』鄭風「相風」篇小考—その解釈と機能について—
- ・南開大学外国語学院大学院博士課程後期 陳茜  
策彦周良と杜甫—『謙齋南遊集』を中心に—
- ・南開大学外国語学院大学院博士課程前期 蔣静瑶  
秋吉久紀夫訳編『穆旦詩集』の翻訳に関する一考察—「Chorus 二篇」を例として

### 日程：7月15日(日)

#### ● 10:00～12:30 院生フォーラム・第2セッション・討論

(座長 國學院大學文学部・文学研究科教授 井上明芳)

- ・南開大学外国語学院博士課程後期 商倩  
幸田露伴の「修養物」について
- ・國學院大學文学研究科博士課程後期 岩淵真未  
芥川龍之介「難」論—<難>人形の行方—
- ・國學院大學文学研究科博士課程後期 齋藤樹里  
太宰治「燈籠」論—<記録>される言葉と<記憶>による語り—
- ・南開大学外国語学院大学院博士課程前期 崔雪婷  
井上ひさしにおける新たな太宰像—評伝劇『人間失格』を視座に
- ・南開大学外国語学院大学院博士課程前期 王茜  
『身毒丸』と『毛皮のマリー』から見る母子対立
- ・南開大学外国語学院大学院博士課程前期 劉皓倫  
前日本における明治憲法体制の支柱と皇国思想の強化—明治憲法の内在保守性を中心に

#### ● 13:30～15:20 院生フォーラム・第3セッション・討論

(座長 國學院大學助教 鈴木道代)

- ・南開大学外国語学院博士課程前期 王晓琳  
「トタン」の通時的・共時的的研究
- ・南開大学外国語学院博士課程前期 孫暢  
「どころか」に先行する述語の肯否対立の中和
- ・國學院大學大学院博士課程後期 吳雨  
文修飾機能をもつ副詞的表現「X+にも」について
- ・國學院大學大学院文学研究科特別研究生 郭翼飛  
療業界における複合動詞の使用状況—医療アプリを中心に—

#### ● 15:30～16:50 院生フォーラム・第4セッション・討論

(座長 國學院大學文学部・文学研究科教授 小川直之)

- ・國學院大學大学院博士課程後期 大山晋吾  
九州の神楽における「岩戸開き」演目について
- ・國學院大學大学院博士課程後期 富樫晃  
戦時下の流言—世間話としての要素について—
- ・南開大学外国語学院博士課程前期 張永維  
「人面桃花」の中日における伝承及び変遷

#### ● 17:00～ 総括・全体討論

聴講は自由です。興味のある方は  
大学院事務課(若木タワー5階)まで。

TEL:03-5466-0827

FAX:03-5466-0536

E-MAIL:

kokugakuin-j@kokugakuin.ac.jp